

第3回

現場の状況をすばやく把握して
業務効率を上げるには?

前2回にわたり、グループウェア、在庫管理を例に、ビジネスにおけるiモードの活用方法を探ってきた。3回目となる今回は、ケータイで撮影した画像を簡単・便利に使ったためのノウハウを紹介する。

外出中の社員と電話で話している、「言葉だけでは現場の雰囲気をつかめない。写真があればな…」と感じた経験はないだろうか。

例えば新製品キャンペーンのため各店舗を訪問中の営業担当者との電

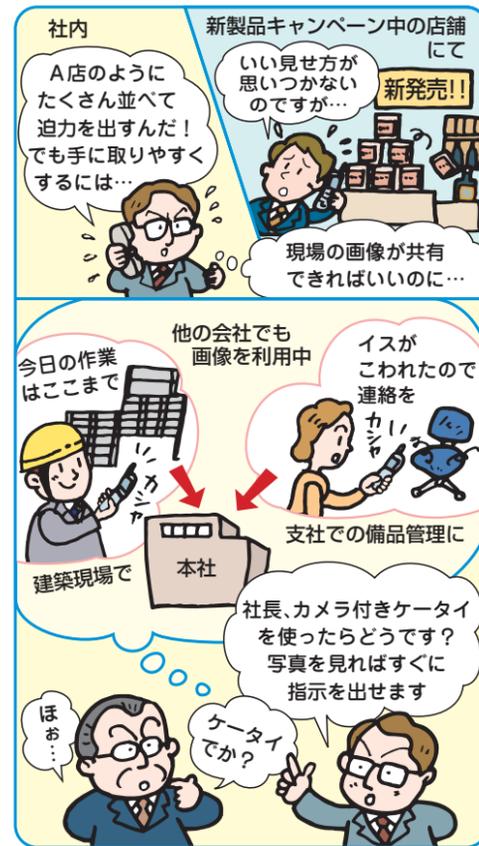
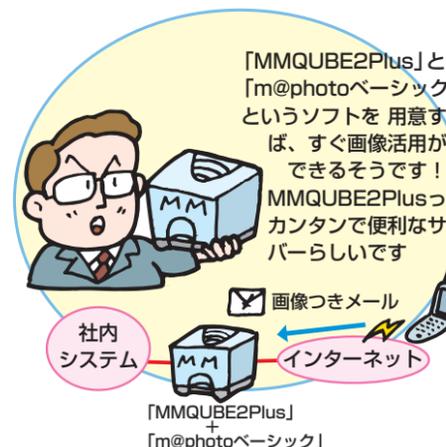
話。売り場では商品の陳列方法やPOPのインパクトが売上を左右する。本社で競合他社に負けない棚づくりを検討したいのだが、各店舗の詳細がわからない状況では的確な指示を出しにくい。現場の状況を画像で把

握できれば話も早いのだが…。

カメラ付きケータイで
画像をその場から送信

調べてみると、画像を活用して業務効率を上げている企業が結構増えているという。建設現場の進捗状況報告や備品管理、事故状況の報告など用途も様々だ。今はケータイのカメラも性能が向上しているため、撮影・送信もケータイ一つでOKなのだそう。これなら費用もあまりかからないし、何より簡単そう。 「わが社も負けてはいられない。カメラ付きケータイはあるから、あとは何を留意すればいいんだ?」社長のOKが出たこの会社では、さっそくカメラ付きケータイによる画像活用システムの構築を開始した。用意したのはNTTドコモのサーバー「MMQUBE2Plus」(エムエムキューブ・ツー・プラス)

とドコモ・システムの画像管理ソフト「m@photoベーシック」(エムフォト・ベーシック)の二つ。MMQUBE2Plusは一般のサーバー機能に加え、モバイル利用に便利な機能が豊富にセットされている。これがあれば、会社のメールをiモードに転送したり、ケータイからグループウェアを利用するのも簡単だ。複雑な設定なしにケータイを使ったシステムが構築できる。



では、導入後の様子を追ってみよう。店舗で商品陳列をしている社員は、その様子をカメラ付きケータイで撮影。あとはメールに添付して「m@photoベーシック」専用のアドレスに送るだけだ。

の一例にすぎない。今後、画像によるコミュニケーションはますます身近

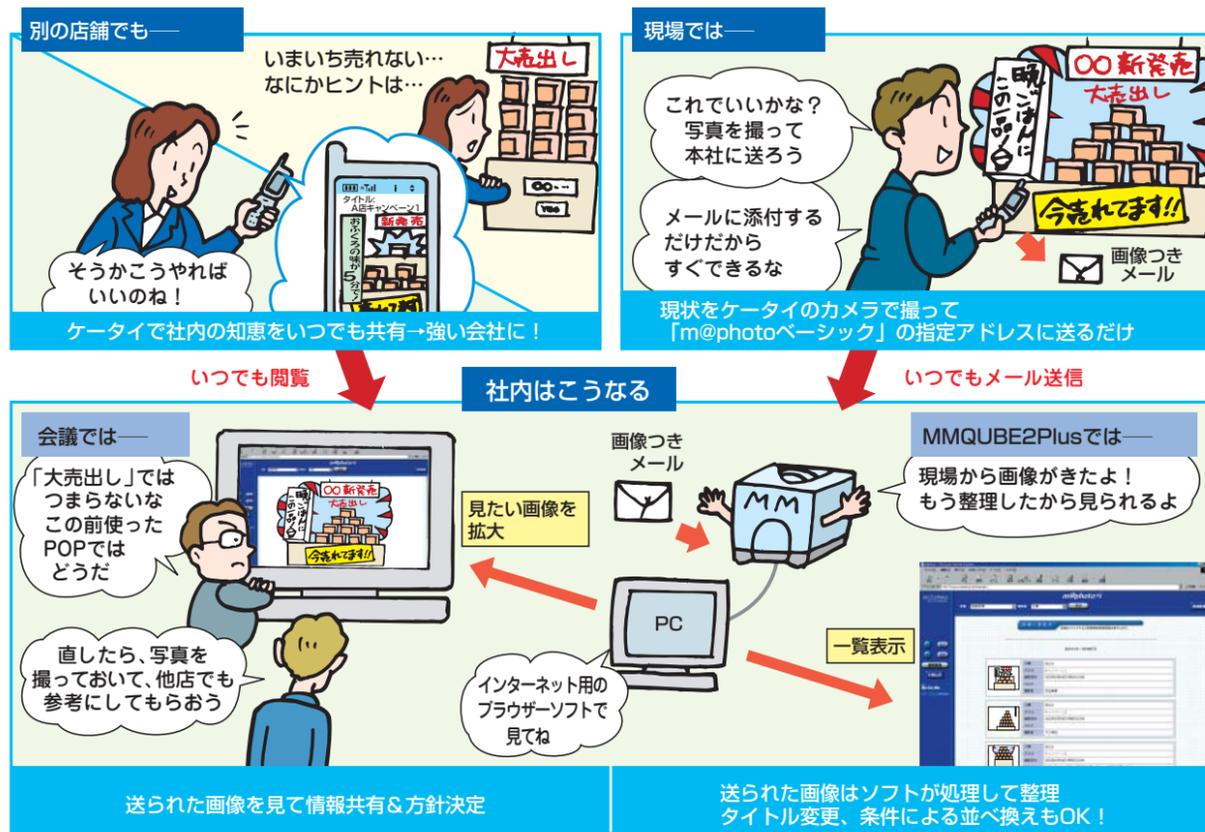
なものになる。活用の知恵は自分でビジネスに大きな効果を生むはずだ。

社内にもメールが届くとMMQUBE2Plus内の「m@photoベーシック」が画像を受け取り、整理・保存する。画像は社内にあるパソコンのブラウザソフトで見ることができ、一覧表示、並べ替えなど用途に合わせた閲覧が可能だ。社内では現場の状況が一目瞭然だから、より具体的に適切なアドバイスを返せるようになった。

さらにもう一つ、集めた画像を共有できることが大きな収穫をもたらした。成功店舗の棚陳列の画像を皆で参照できるため、社内蓄積された知恵の伝達が容易にかつスピーディーに行えるのだ。アドバイスを受ける側も、画像を見ればポイントがすぐにつかめる。画像の共有が販促能力の底上げにつながったのである。

この例は、カメラ付きケータイとMMQUBE2Plus活用のほん

カメラ付きケータイでビジネスがスピードアップ!



カメラ付きケータイがこんな風に使えるなんて! MMQUBE2Plusにしたらケータイに社内のメールを転送するのもカンタンになったぞ。

お問い合わせ先
株式会社NTTドコモ
モバイルソリューションカタログ:
http://www.pch.nttdocomo.co.jp/sol/
お問い合わせ:
http://www.biz.nttdocomo.co.jp/c/

MMQUBE2Plusとは?
MMQUBE2Plusはケータイを活用したシステム構築を強力に支援する人気のサーバー。ファイルサーバーやインターネット(WWW)サーバーとしての利用はもちろん、ケータイをビジネスツールとして有効活用する機能に優れている。モバイル活用に関する特徴的な機能を挙げておこう。
①社内メールをiモードに転送
会社のパソコンに届いたEメールのうち、必要なものだけをiモードに自動転送。長文の場合は分割するので途中で切れてしまう心配がない。
②アクセスする端末を認証
グループウェアなど、社内の情報をiモードから利用する際、IDやパスワードだけでなく、その端末IDでの認証ができる。これにより高いセキュリティが確保できる。
③リモートアクセス
外出先からでもモバイル端末を利用して、直接社内LANにアクセスできるRAS(リモート・アクセス・サービス)機能を強化。業務ニーズに合わせた多彩なネットワーク構築ができる。
MMQUBE2Plusに関するくわしい情報は
http://www.mcsys.nttdocomo.co.jp/mmqube/